

概要報告書

2019 年度

事業種別	県域安全事業
団体名	特定非営利活動法人 風の家
事業名	矯正施設出所者の社会生活維持のための宿所提供事業

風の家の宿泊施設は、4階建のビルの3階と4階にあり、3階には1人部屋が3室と2人部屋が2室、4階には6人部屋が1室あり、計13人が生活できるようになっています。4階には厨房設備と食事が出来るスペースがあり、矯正施設を出てきた人達や1階で内職作業をしている人達及び職員と一緒に食事をしています。多い時には二十数人が食事をするため、調理員さんは1人で調理するので大変ですが頑張って、朝昼晩の美味しい食事を作ってくれています。

2019年度に風の家の宿泊施設を利用した人は96人いました。この人たちが当施設を利用した延利用日数は3,896日で、1人当たりの宿泊日数は40.6日でした。しかし仕事がうまくいかなかったり、お金を浪費し貯められないで3ヵ月以上も滞在している人がおります。その様な人達とはどの様にすれば早く退所できるかを話しあったり、臨床心理士によるカウンセリングにより、早く社会復帰をするよう励ましています。

当施設を出た人の4割強が生活保護を受けています。18%の人は黙って施設を出、15%の人は就労(内3%は寮付)しています。再犯し逮捕された人は7%いましたが、法務省の再犯

防止推進白書記載の平成30年の48.8%に比べると再犯者率は非常に低く、本宿泊提供事業は再犯防止に役立っていると思います。



注)上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。